日調連発第４０４号
令和６年３月２７日

各土地家屋調査士会長　殿

日本土地家屋調査士会連合会長

ｅラーニングコンテンツの公開について（連絡）

この度、下記のとおりｅラーニングコンテンツを公開しましたので、貴会会員へ周知いただきますようお願いします。

なお、視聴により、それぞれ括弧内の数字のCPDポイントが自動的に付与されます。

記

１　コンテンツ名

(1) 登記基準点測量［1.5］

【解説】

本コンテンツは、各土地家屋調査士会を経由して申請される認定登記基準点について、公益社団法人日本測量協会における成果検定に係る費用助成が昨年度をもって終了したことにより、これに代わる事業として、登記基準点測量に関する知識の向上及び技術の研鑽を目的とするものです。登記基準点測量に関する測量方法等について説明を行い、登記基準点認定申請とともに提出された成果簿において、不備の取扱いとなった事例などを紹介します。

(2) 管理人制度の概要と実務［1.0］

【解説】

本コンテンツは、民法の一部改正に伴い新たに創設された財産管理制度について、土地家屋調査士が担い手となるべく、管理人制度の概要と実務及び管理人に望まれる事項等について、弁護士の荒井達也先生が説明しています。

なお、本コンテンツは、令和４年度に実施した財産管理人養成講座（１時限目）で放映したものです。

(3) 事例から学ぶ財産管理人実務［1.0］

【解説】

本コンテンツは、民法の一部改正に伴い新たに創設された財産管理制度について、土地家屋調査士が担い手となるべく、財産管理人の実務について弁護士で東京家庭裁判所家事調停委員の片岡武先生が説明しています。

なお、本コンテンツは、令和4年度に実施した財産管理人養成講座（2時限目）で放映したものです。

(4) 個人情報保護法概説［1.5］

【解説】

本コンテンツは、土地家屋調査士業務を行う上で必要となる個人情報保護法について解説しているものです。

(5) 土地家屋調査士として知っておきたい知識　土地境界実務（前編）［1.0］

(6) 土地家屋調査士として知っておきたい知識　土地境界実務（後編）［1.5］

【解説】

本コンテンツは、境界確認において収集した資料の利用におけるポイント、民事裁判についての基礎知識、筆界特定とADR理論の基礎など土地家屋調査士業務を行う上で必要となる土地境界実務について解説しているものです。

2　視聴方法

当連合会ウェブサイトの「会員の広場」→「eラーニング（同意画面）」→「eラーニング入口」から視聴できます。